



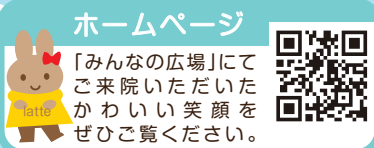
わかやま・こどもクリニック

キャラット
通信

わかやま・こどもクリニック



大分市明野北1-7-10
受付代表 097-556-1556
発信専用 090-2968-1556
折り返しのお電話は受付代表へお願いします



ホームページ

「みんなの広場」にて
ご来院いただいた
かわいい笑顔を
ぜひご覧ください。



わかうさ日記

当院での出来事や
ワクチン情報も
掲載します!



LINE 公式アカウント

臨時診療のお知らせ、
ワクチン不足や入荷など
気になる情報をお届けします。
ご登録の方へプレゼント!!



新型コロナウイルスの影響が続く中、梅雨に入り、気温・湿度とも上がる時期を迎えます。
食中毒、熱中症、喘息発作など新型コロナウイルス以外にも気をつけないといけない病気が増えていきます。
様々な感染対策に気をつけつつ、楽しい毎日を過ごしていきましょう。
喘息で治療をされているお子さまは、お薬がきれる前に受診をして、
発作が出ないように治療を続けましょう。

『吸入・吸引』で肺炎になるのを防ぎましょう!

当院では、
吸入・吸引の処置を行っています

当院を受診される方は、「吸入」「吸引」を目的として来院される方が大変多くいらっしゃいます。

小さいお子さまの「吸引」は外来で実施する処置としては大変で、またコロナ感染症が流行する中、スタッフのコロナ感染リスクが増す処置のため、実施している医療機関(小児科)は少ないようです。

当院では「吸引」は以前から行っている処置ですが、コロナ禍で実施することは処置を行うスタッフにも感染のリスクがあり、大変な処置になりました。**お子さまが少しでも楽になるよう、当院ではコロナ禍でも防衛具を身に着け実施しています。**

「吸引」の処置をすることにより、溜まっていた鼻汁や痰が取れ、呼吸が楽になり、食事や睡眠がとりやすくなります。また痰がたまったままの状態では、**「軽い風邪」から「肺炎」に悪化してしまう可能性もあります。**

皆さまのご協力をお願いします

お子さまのコロナ感染症が流行しています!!

皆さまに、安心して診療に来院していただけるよう、院内に入られる前にコロナ感染症に関してのお尋ねをしています。来院前の**ネット予約時の問診に、下記に該当するかどうかの☐入力**をお願いします。

- 1 37.5℃以上の発熱が当日・前日になかったか(熱の経過)。
- 2 ご家族に37.5℃以上の発熱や咳、咽頭痛などの症状はないか。
- 3 ご家族や周囲(学校、幼稚園、部活、習い事、保護者の職場など)にコロナ感染症が陽性の方がいらっしゃるかどうか。濃厚接触者にあたるかどうかなど

コロナ感染症の可能性がある場合は、詳しく入力し、該当する場合は予約後すぐに(診療時間内)受付097-556-1556までお電話ください。
現在、上記症状でコロナ感染症が疑われる場合は、コロナ感染症の抗原検査を実施して、陰性を確認後院内に入っているかどうかを確認しています。コロナ感染症の検査は安全に実施するため、院外で時間を決めて実施しており、対象の方には、検査時間に合わせて来院していただきます。お子さまの体調が悪い中大変申し訳ありませんが、ご理解ご協力をお願いいたします。

咳や、痰が溜まっているお子さまには
「吸入」「吸引」治療を行いますが、
処置を希望されない方はお申し出ください

※「吸引」は、3才未満の鼻がかめないお子さまのみ実施

「咳やゴロゴロ痰がたまっているお子さま」「喘息などゼイゼイがあるお子さま」「鼻水やネバネバの鼻汁があり息がしづらいお子さま」などに、「吸入」後、「吸引」の処置を行っています。「吸入」「吸引」をすることにより、お子さまの呼吸が楽になり、母乳やミルクの飲みが良くなり、夜間ゆっくり眠ることができると判断したお子さまや、痰がたまった状態にしていると悪化して「肺炎」になる可能性のあるお子さまは、処置を行います。ただ、「吸入」が嫌いなお子さまや、動かないようにしっかり押さえて行う必要がある「吸引」には、抵抗がある保護者の方もいらっしゃると思います。

受付での症状確認時にも、「処置を希望されるかどうか」また、処置の実施前にも保護者の方に「実施希望の有無」を確認して実施しています。希望されない処置は行いませんので、希望の無い場合は遠慮なくお申し出ください。

ただし、**「状態の良くないお子さま」「喘息の発作」や「肺炎」になっているお子さまにつきましては、再度必要性のご説明をさせていただきます。**

当院では、入院によるご家族の負担を少なくするため、通常入院治療で行う「喘息の発作時の点滴治療」や「肺炎の点滴治療」を外来通院治療で行っています。

肺炎の治療には吸入吸引の処置を行うことが重要です。





食中毒に気をつけよう

食中毒とは、食中毒を起こすもととなる細菌やウイルス、有害物質がついた食べ物を食べることによって、下痢、腹痛、発熱、吐き気、嘔吐などの症状が出る病気です。病気の症状や食べてから病気になるまでの期間はさまざまです、ときに命にもかかわるとも怖い病気です。細菌による食中毒にかかる人が多くでるのは気温が高く、細菌が育ちやすい6月～9月ごろです。食中毒を起こす細菌は、土の中や水、人や動物の皮膚や腸の中に存在している為、特別な菌というわけではありません。料理したものを、あたたかい部屋に長い時間置いたままにしておくと、細菌が増えていきます。これからの時期は細菌が増えやすい時期になります。もし、**下痢、腹痛、発熱、嘔吐などの症状が出た時は早めに受診しましょう。**



熱中症に気をつけよう



熱中症対策には、こまめな水分補給が有効です!!

体から熱が放出されにくくなると熱中症が発生しやすくなります。熱中症は、晴れて暑い日だけでなく、曇りや雨でも温度が高い日、また、屋外だけでなく室内でも注意が必要です。“暑くなり始め”“急に暑くなる日”“熱帯夜の翌日”は特に注意しましょう。室内でも閉め切った部屋や風通しが悪い部屋は熱中症の危険性が高まるので気をつけましょう。

スポーツドリンクのうまい使い分け方

なにげなく飲んでいるスポーツドリンク。
アイソトニック系飲料とハイポトニック系飲料
の2種類あるのはご存知ですか?



虫刺されに気をつけよう

虫に対するアレルギーがあると、刺されたところのはれたり水疱ができたりします。また、かきこわしてとびひになる場合もあります。すぐに塗り薬を使用すると悪化を防ぐことができます。また、腫れやすい体質の方は、虫に刺されやすい夏の間は抗アレルギー剤の内服も有効です。**虫刺されの塗り薬や抗アレルギー剤は当院で処方できます。お気軽にご相談ください。**
また、“日本脳炎”は蚊を媒介して感染します。日本脳炎ワクチンの予防接種がまだの方は早めに接種しておきましょう。昨年まではワクチンが不足状態でしたが、この春から順調に入荷しています。生後6カ月から接種ができるワクチンです。母子手帳を確認して、接種がまだの方はインターネット予約(3歳未満はネット予約不可)や電話や来院時にご予約をお願いします。

アイソトニック飲料

成分が体液に近い飲料水で、血液や体液と同じ浸透圧のもので体に良い水分補給を考えたドリンクです。(糖分が全体の6～8%) **日常生活、汗をかく運動前、風邪で体力が落ちて食欲がない時などに有効**です。

※脱水時は消化管を刺激することにも繋がるがあるので理想的ではありません。糖分が多く入っている飲料水です。飲みすぎには注意しましょう。

ハイポトニック飲料

体液より低い浸透圧の飲料水で、少量ずつでもすばやく体内に吸収されるのが特徴です。(糖分が全体の2.5%以下)運動中は汗を大量にかくため、体液の浸透圧は低くなっています。その為、ハイポトニック飲料の方が速やかに吸収されます。また、**熱中症や感染症で脱水がひどい時(発熱時に大量に汗をかいたり、下痢や嘔吐症で脱水時)**に推奨されている経口補水液もハイポトニック飲料の分類には入ります。



当院の診察スタイルについて

安全に実施するため、ご理解ご協力をお願い致します。

当院は、院長ひとりで診察行っており、特に冬場などの診察やインフルエンザの予防接種時期には、1日に300名近くの方が来院されることもあります。診察時の頻回な前かがみの姿勢は、腰への負担が大きく、**10数年前に腰痛が悪化して以来、腰にコルセットを付け診察を行っています。前かがみの姿勢が難しいため、診察の際は、ご理解ご協力いただければ幸いです。**



詳しくは、「わかうさ日記」をご覧ください。
<https://wakayama-kodomo.blogspot.com/2019/12/blog-post.html>

- 院長は、前かがみの姿勢が難しいため診察イスの高さは高めに設定しています。
- 看護師が補助をして、お子さまを可能な限り、院長に近づけるようにしています。
- 小さいお子さまの診察は、保護者のひざの上で行います。その際、上半身は看護師が支えますので、保護者の方は、お子さまのひざを支えてください。
- 処置や検査、予防接種を行う場合お子さまが、不意に動く大変危険なため、複数のスタッフでしっかりと固定させていただいています。

新型コロナウイルス感染症

皆さまに安心して来院していただけるよう感染防止対策を行っています

院外にて受付



院内に入られる
皆さまに



問診により、
各々に応じて待合室を分け、
院内で感染の恐れのある方
と接触がないよう徹底



感染症状のある方
とスタッフの接触も
最小限に



「3つの密」
(密閉・密集・密接)
を避ける。



院内の消毒



感染拡大を引き起こす
可能性のある処置時は
スタッフは、しっかり
防護具を装着



スタッフのマスク着用
フェイスシールド着用
体調管理



今後のスケジュール

コロナワクチン接種実施中(ネット予約)
12才以上の接種は6/26(日)が最終日です

- 6/ 8(水) 保育園健診のため
午後の診療は 15 時～
- 6/14(火) 保育園健診のため
午後の診療は 15 時～
- 7/ 7(木) 3歳健診のため
午後の診療は15時45分～
- 7/18(祝) 祝日のため休診

診療
時間

月・火・木曜日は19時まで受付

不定期にて、午後の診療開始が15時からの日がありますので、HPのスケジュールを確認の上、ご予約されて来院ください。